1923

大正12年

大正

1923（大正12年）	7月	沼津町と楊原村が合併し沼津市となる（人口3万4,482人）
	9月	第1回沼津市会開会 1
1926（大正15年）	12月	沼津大火（全焼763戸） 2

昭和

1927（昭和2年）	8月	沼津市の市章が制定
	9月	沼津市初の男子普通選挙制による市会議員選挙 当選者30人 3
1928（昭和3年）	6月	旧市役所庁舎完成 4（御幸町現在地）
1932（昭和7年）	7月	大瀬崎のビャクシンが国の天然記念物に指定
1937（昭和12年）	5月	沼津港内港竣工
	7月	御成橋架け替えが完了 5
1941（昭和16年）	12月	皇軍への感謝電報送付を可決 6
1944（昭和19年）	3月	緊急市会にて片浜村・金岡村・大岡村・静浦村と合併することを可決 7
	4月	片浜村・金岡村・大岡村・静浦村の4村が沼津市と合併（人口9万6,350人）

世の中の出来事

- 1923（大正12）年　関東大震災
- 1925（大正14）年　男子普通選挙制成立
- 1931（昭和6）年　東京・羽田空港が開港
- 1933（昭和8）年　昭和三陸地震
- 1934（昭和9）年　室戸台風、関西を襲う
- 1939（昭和14）年　第二次世界大戦勃発
- 1941（昭和16）年　太平洋戦争勃発

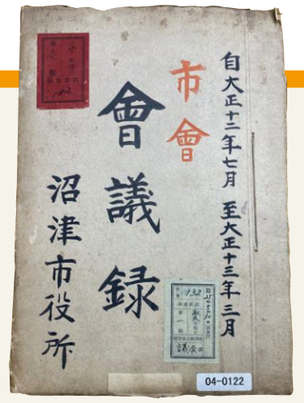
1944

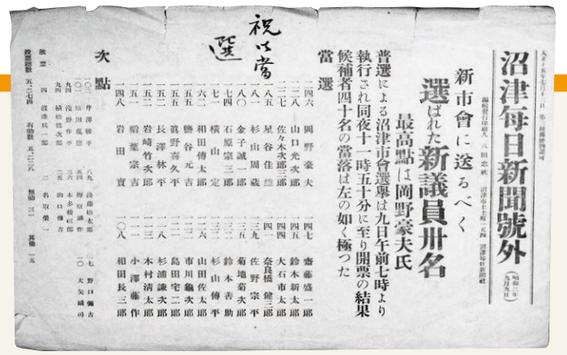
昭和19年

1923

1
第1回沼津市會会議録

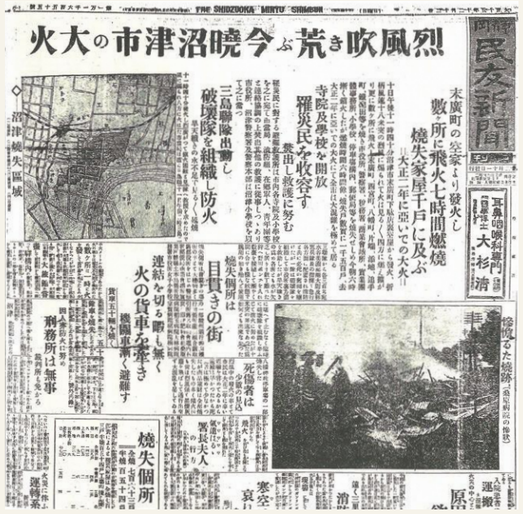
明治22（1889）年に全国の市で初めての議会が開かれた時、すべての市が「市會」という呼称を使っていた。その後、昭和22（1947）年に地方自治法が公布され、市の議会を「市議会」と呼ぶことになった。





昭和2（1927）年9月9日 沼津毎日新聞号外

3 本市初の男子普通選挙制による市會選挙結果



2 沼津大火

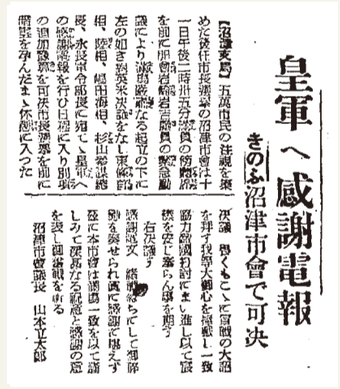
大正15（1926）年12月12日 静岡民友新聞 夕刊

4 旧沼津市役所庁舎

1944

5 御成橋の渡り初め

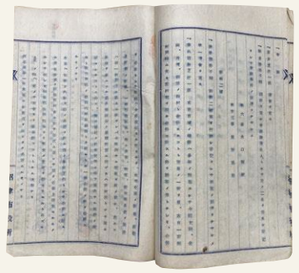
明治45（1912）年に完成した県東部初の鉄橋。御用邸に向う皇族が「御成り」になることから御成橋と名付けられた。昭和12（1937）年に現在の橋に架け替えられ、東京・隅田川の永代橋にならった形式の橋は、当時評判になった。



昭和16（1941）年12月12日 静岡新聞

6 皇軍への感謝電報を沼津市會で可決

皇軍とは日本軍に対する呼称の一つだが、当時は天皇が統率する軍隊として、日本の陸海軍を称した。



4村との合併を可決した当時の会議録

7 緊急市會にて片浜村・金岡村・大岡村・静浦村と合併することを可決

戦時下の昭和19（1944）年、沼津市は片浜村・金岡村・大岡村・静浦村の4村と合併した。この合併は昭和15年頃から構想されていたが、反対運動などもあり実現が遅れていた。

昭和19（1944）年3月3日 静岡新聞